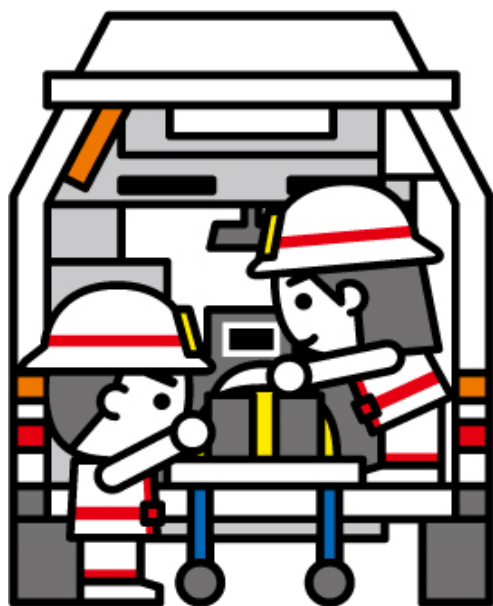


令和2年 救急統計



天童市消防本部

は じ め に

この統計は、天童市において令和2年に救急出動したものを集計し、今後における円滑な救急業務の推進に資するとともに、市民の理解と協力を得るために作成したものです。

目 次

	ページ
救急事故等の種別・区分に使用される用語について……………	1
救急の概要……………	2・3
1. 前年との比較……………	4
2. 地区別・事故種別出動件数……………	4
3. 月別・事故種別出動件数と搬送人員……………	5
4. 曜日別出動件数と搬送人員……………	6
5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員……………	7
6. 時間別出動状況……………	8
7. 覚知状況……………	8
8. 発生場所別・事故種別搬送人員……………	9
9. 現場到着所要時間……………	10
10. 病院収容所要時間……………	11
11. 医療機関別搬送人員……………	12
12. 救急隊員の行った応急処置……………	13
13. 事故種別・傷病程度別搬送人員……………	14
14. 月別・出動件数別日数……………	15
15. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移……………	16
16. 応急手当普及啓発活動状況……………	16

救急事故等の種別・区分に使用される用語について

この統計の用語、分類等については、総務省消防庁の『救急事故等報告要領』を準用しております。

1. 「火 災」

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2. 「自然災害事故」

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

3. 「水難事故」

水泳中(運動競技によるものを除く。)の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4. 「交通事故」

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

5. 「労働災害事故」

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

6. 「運動競技事故」

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故(ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したものは含み、競技場内の混乱によるものは含まない。)をいう。

7. 「一般負傷」

他に分類されない不慮の事故をいう。

8. 「加 害」

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

9. 「自損行為」

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

10. 「急 病」

疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

11. 「そ の 他」

転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの(負傷者不搬送件数のうち、1から10の救急事故に分類不能のものを含む。)をいう。

救急の概要

1. 救急出動件数及び搬送人員の状況

令和2年の救急出動件数は2,409件、前年と比べ249件の減となり、1日平均6.6件となっています。

搬送人員は2,222人、前年と比べ225人の減となっています。これは、市民約28人に1人が搬送されたこととなります。(人口は令和3年1月1日現在)

また、搬送人員のうち半数以上の1,372人(61.7%)が本市以外の医療機関に搬送されており、前年と比べ増減なしとなっています。

2. 事故種別出動件数の状況

出動件数を事故種別ごとにみると、急病が1,552件(64.4%)で前年と比べ167件の減となっており、転院搬送が353件(14.6%)で前年と比べ38件の減、一般負傷が282件(11.7%)で前年と比べ57件の減、交通事故が149件(6.2%)で前年と比べ6件の増で、前年と同様に急病が半数以上を占めています。

3. 年齢別搬送人員の状況

搬送人員を年齢別にみると、高齢者(65歳以上)が1,496人(67.3%)と最も多く、次いで成人(18歳以上65歳未満)が594人(26.7%)の順となっており、高齢者の搬送人員が半数以上を占めております。

4. 現場到着までの時間

119番通報から現場到着までに要した時間をみると、5分未満が302件(12.5%)、5分以上10分未満が1,700件(70.6%)となっており、10分未満での現場到着が全体の83.1%となっています。

また、現場到着までの平均所要時間は7.43分で、令和元年中の全国平均8.7分と比べ1.27分早くなっています。

5. 医療機関に収容するまでの時間

119番通報から医療機関に収容するまでに要した時間をみると、30分以上60分未満が1,548人(69.6%)で最も多く、次いで20分以上30分未満が429人(19.3%)の順となっています。

また、医療機関収容までの平均所要時間は41.3分で、令和元年中の全国平均39.5分と比べ、1.8分遅くなっています。

6. 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を傷病程度別にみると、中等症が最も多く872人(39.3%)、次いで軽症800人(36.0%)、重症456人(20.5%)、死亡94人(4.2%)の順となっています。

7. 応急手当普及啓発活動の状況

地域住民・教育機関・各種団体等に対し、応急手当講習会(心肺蘇生法、AEDを含む)を38回(昨年125回)実施し、666人(昨年3,264人)が受講しております。

また、事業所等で独自に応急手当普及員が、応急手当講習会を延べ17回(昨年19回)行っており、207人(昨年401人)が受講しております。

救命率向上のため、応急手当普及員の育成にも力を入れながら、より多くの市民に対する応急手当の普及が不可欠と思われまます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、昨年と比べ応急手当講習会の開催件数が大幅に減少しています。

1. 前年との比較

事故種別 区分 (年)		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
2	出動件数	2,409			1	149	25	9	282	12	20	1,552	353			6
	搬送人員	2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	356			
元	出動件数	2,658	3			143	17	22	339	7	15	1,719	391			2
	搬送人員	2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391			
前 年 比 と 較	出動件数	-249	-3		1	6	8	-13	-57	5	5	-167	-38			4
	搬送人員	-225	-2			3	8	-12	-60	2	6	-135	-35			

—は減を示す

2. 地区別・事故種別出動件数

事故種別 地区別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他 (※)
合計	2,409	1,552	149	282	426
天童中部	423	280	26	68	49
成生	173	134	10	22	7
蔵増	114	83	6	17	8
寺津	49	36	2	7	4
津山	348	162	20	21	145
田麦野	7	4	0	2	1
山口	108	79	8	14	7
高掬	179	123	18	22	16
千布	94	66	9	12	7
荒谷	117	88	1	21	7
長岡	187	131	21	16	19
天童南部	369	208	14	29	118
天童北部	239	158	13	30	38
その他	2	0	1	1	0

※ 事故種別の「その他」とは、火災・自然災害・水難事故・労働災害・運動競技・加害・自損行為・転院搬送・医師搬送・資器材搬送・その他をいう。

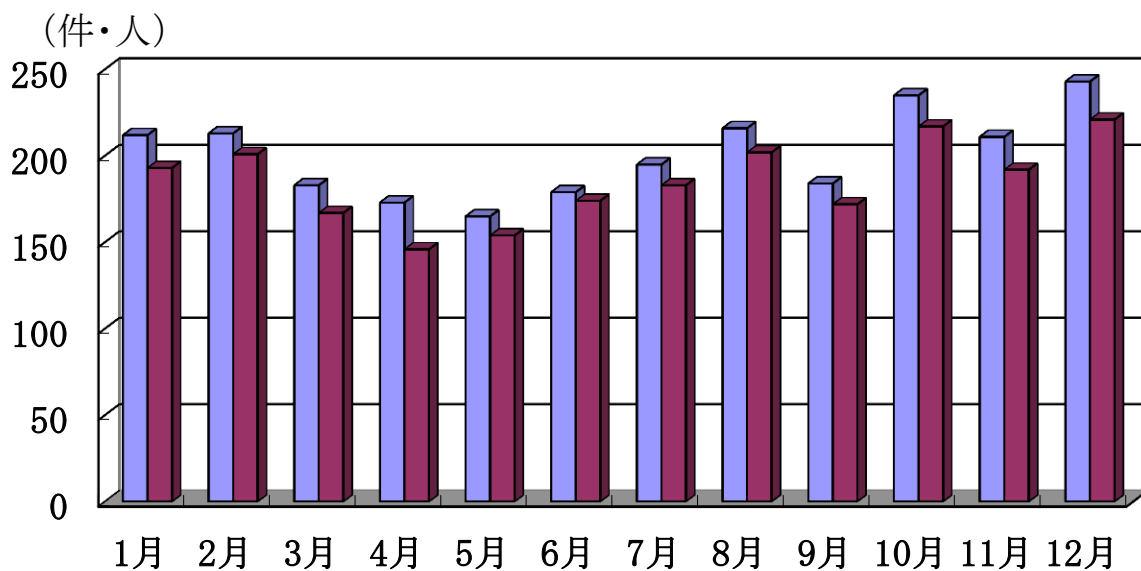
3. 月別 ・ 事故種別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 月 別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 器 材	そ の 他
合 計	2,409			1	149	25	9	282	12	20	1,552	353			6
	2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	356			
1 月	212			1	9		1	20	3	1	141	36			
	193				9		1	17	2	1	127	36			
2 月	213				5	3		27		1	144	33			
	201				5	3		26			134	33			
3 月	183				16			16	1	1	112	37			
	167				16			10	1	1	102	37			
4 月	173				9			17	1	1	122	21			2
	146				8			13		1	103	21			
5 月	165				10	3		19	2	2	109	20			
	154				8	3		19	1	2	101	20			
6 月	179				11	4		20		1	109	34			
	174				12	4		20		1	103	34			
7 月	195				9	2	1	33	1	3	105	39			2
	183				7	2	1	31	1	2	99	40			
8 月	216				16	3	3	27		4	142	21			
	202				16	3	3	25		3	131	21			
9 月	184				12	4	1	21	1	1	120	24			
	172				11	4	1	21	1		110	24			
10月	235				13	2	1	29	2	2	156	30			
	217				12	2	1	26	2	1	143	30			
11月	211				19	1	2	22	1	2	138	26			
	192				18	1	2	21		1	123	26			
12月	243				20	3		31		1	154	32			2
	221				18	3		27		1	138	34			

月別・出動件数と搬送人員

■ 出動件数 ■ 搬送人員



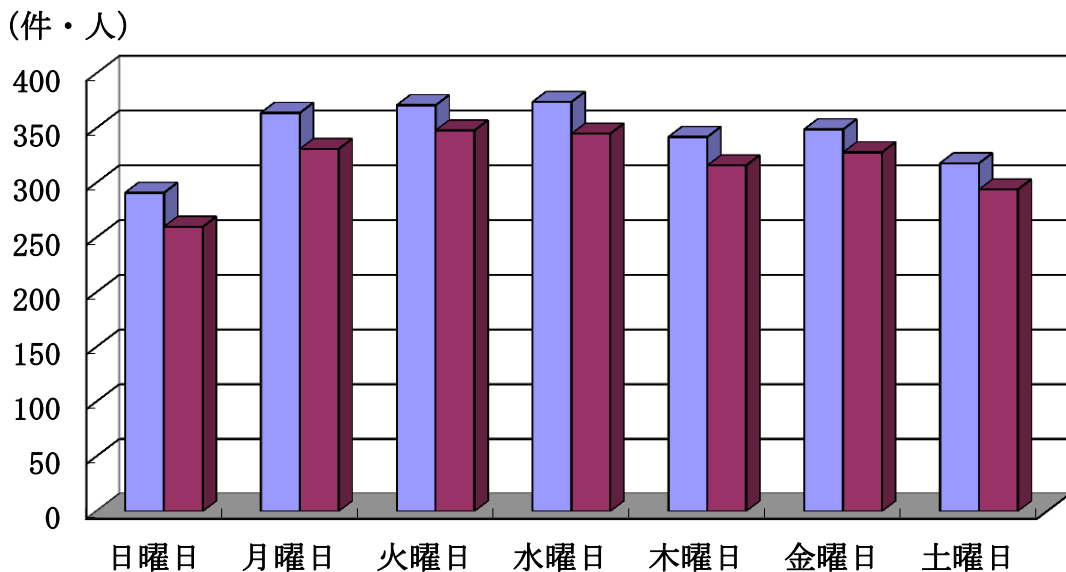
4. 曜日別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 曜日別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他
合 計	2,409			1	149	25	9	282	12	20	1,552	353	6
	2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	353	3
日	291			1	18	2	4	38	2	3	205	18	
	260				17	2	4	34	1	2	182	18	
月	364				25	6	1	44		2	221	64	1
	331				23	6	1	40		1	195	64	1
火	371				21	2	1	34	1	4	246	61	1
	348				20	2	1	29	1	4	229	61	1
水	374				13	4		59	2		239	56	1
	345				12	4		56	1		215	56	1
木	342				26	4		37	2	6	209	57	1
	316				23	4		36	1	4	191	57	
金	349				21	4		33	5	1	213	71	1
	328				22	4		27	4		200	71	
土	318				25	3	3	37		4	219	26	1
	294				23	3	3	34		3	202	26	

曜日別出動件数と搬送人員

□ 出動件数 ■ 搬送人員

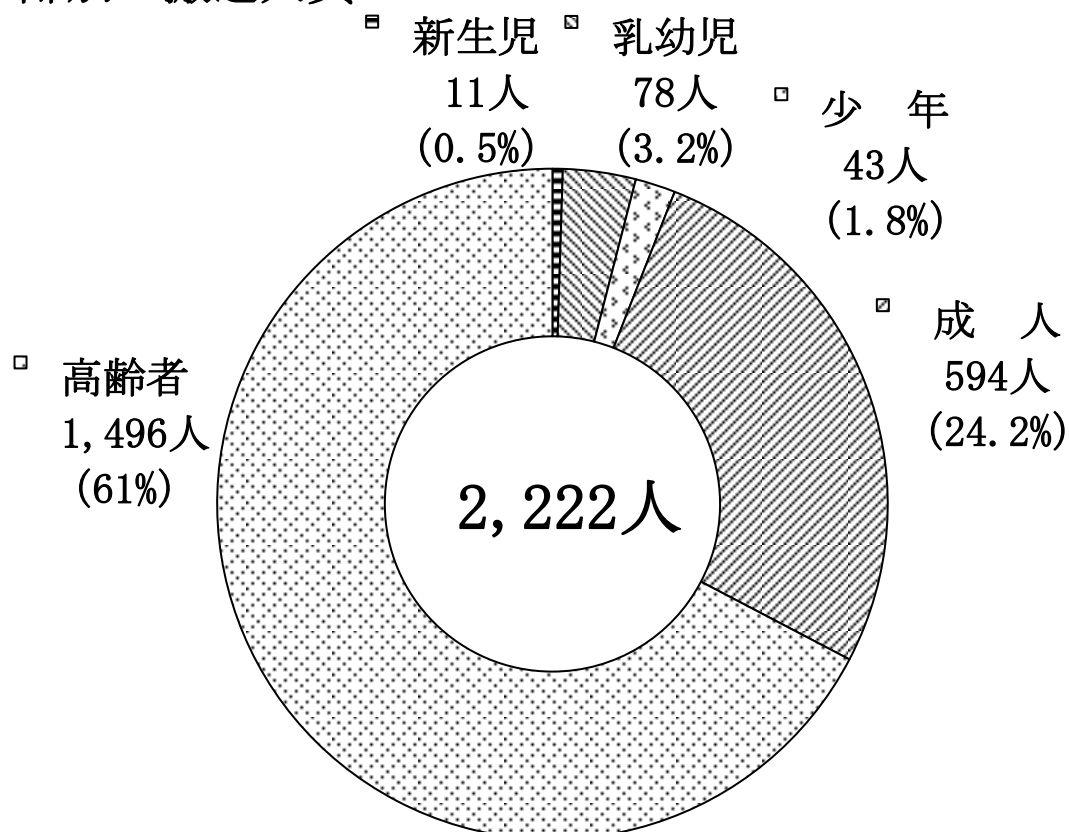


5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員

事故種別		合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
性別・年齢別													
合 計		2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	356
計	男	1,153				73	22	6	119	5	5	736	187
	女	1,069				67	3	3	137	3	9	678	169
新 生 児		11										1	10
乳 幼 児		78				7			18			50	3
少 年		43				5		8	6		1	20	3
成 人		594				80	18	1	36	4	9	362	84
高 齢 者		1,496				48	7		196	4	4	981	256

新生児 生後28日未満の者
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満の者
 少年 満7歳以上～満18歳未満の者
 成人 満18歳以上～満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

年齢別・搬送人員



6. 時間別出動状況

事故種別 時間別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,409			1	149	25	9	282	12	20	1,552	359
0～2	79				5			9	3	2	55	5
2～4	69				4			7	2		55	1
4～6	81				2			7	1	1	68	2
6～8	184			1	11	1		25		1	139	6
8～10	262				17	5		42	1	2	160	35
10～12	353				22	6	2	42		3	203	75
12～14	283				12	6	2	30		5	161	67
14～16	279				26	1	3	30	1	1	155	62
16～18	263				20	4		25	1		153	60
18～20	263				18		2	36	1	4	182	20
20～22	180				8	1		22	1	1	131	16
22～24	113				4	1		7	1		90	10

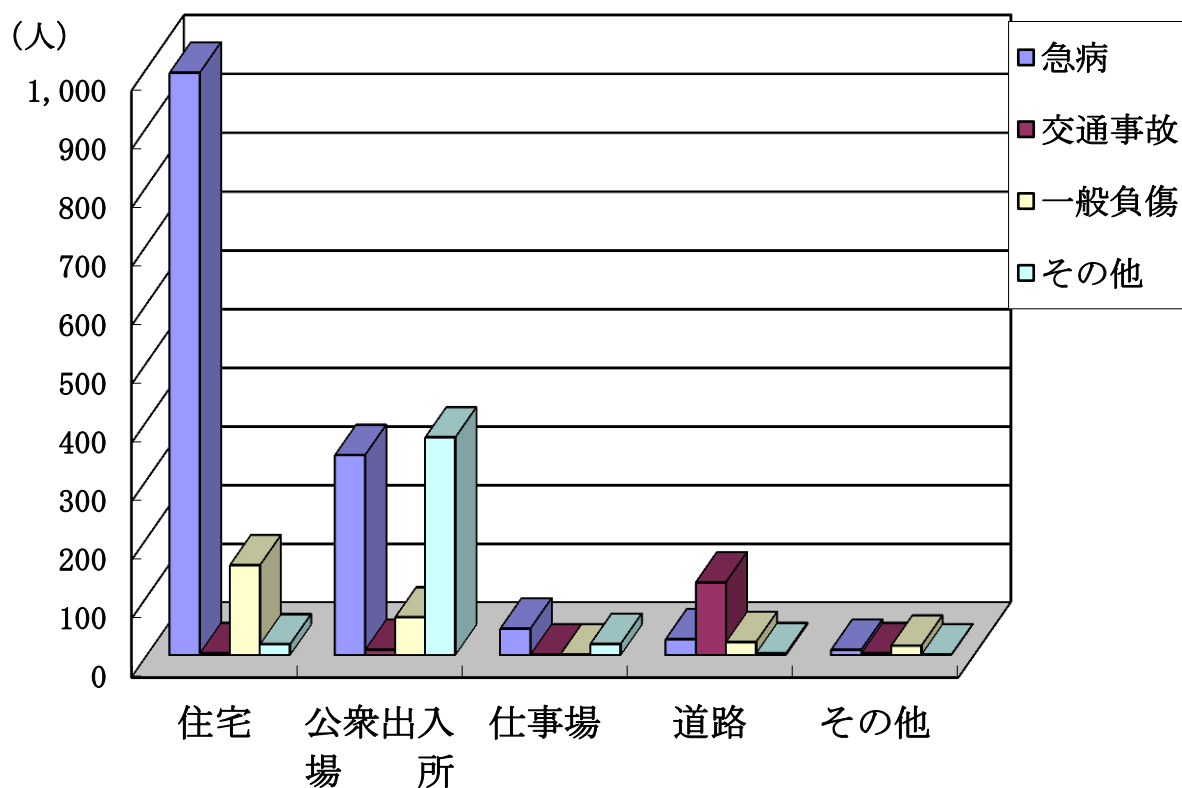
7. 覚知状況

覚知種別 件数・比率	119番	一般加入	警察直通	掛け付け	自己覚知	その他
出動件数 2,409	2,243	103	26	9	0	28
比率 100.0%	93.1%	4.3%	1.1%	0.3%	0.0%	1.2%

8. 発生場所別・事故種別搬送人員

発生場所別 \ 事故種別	合 計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
合 計	2,222	1,414	140	256	412
住 宅	1,166	992	3	153	18
公 衆 出 入 場 所	785	341	9	64	371
仕 事 場	66	45	1	1	19
道 路	176	27	124	22	3
そ の 他	29	9	3	16	1

発生場所と搬送人員



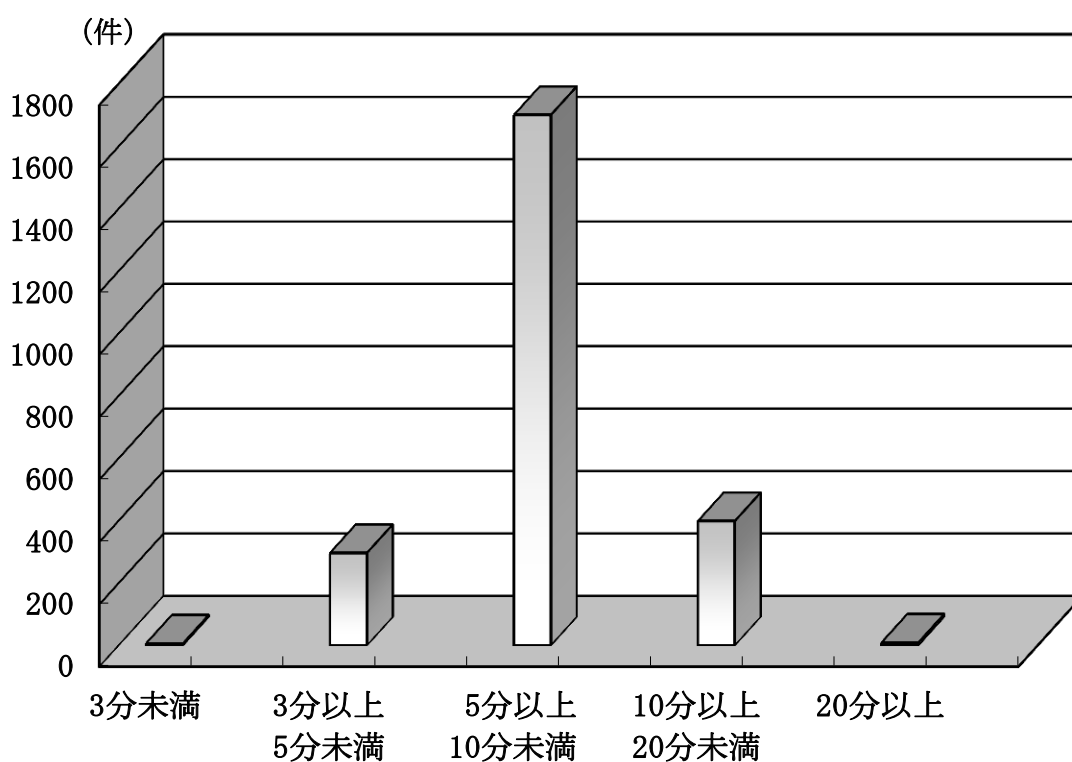
- 住 宅 一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所をいう。
- 公衆出入場所 多数の人が集まる場所をいう。
- 仕 事 場 工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所をいう。
- 道 路 一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等をいう。
- そ の 他 公園、広場、空地等をいう。(発生場所が不明なものも含む。)

9. 現場到着所要時間

所要時間 事故種別	出動件数	所要時間					現着平均 所要時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	
合計	2,409	6	296	1,700	398	9	7.4分
急病	1,552	4	103	1,157	286	2	7.7分
交通事故	149		10	102	37		7.8分
一般負傷	282	1	20	202	57	2	7.8分
その他	426	1	163	239	18	5	5.9分

現場到着までの平均所要時間 7.4分
令和元年全国平均所要時間 8.7分

現場到着までの所要時間

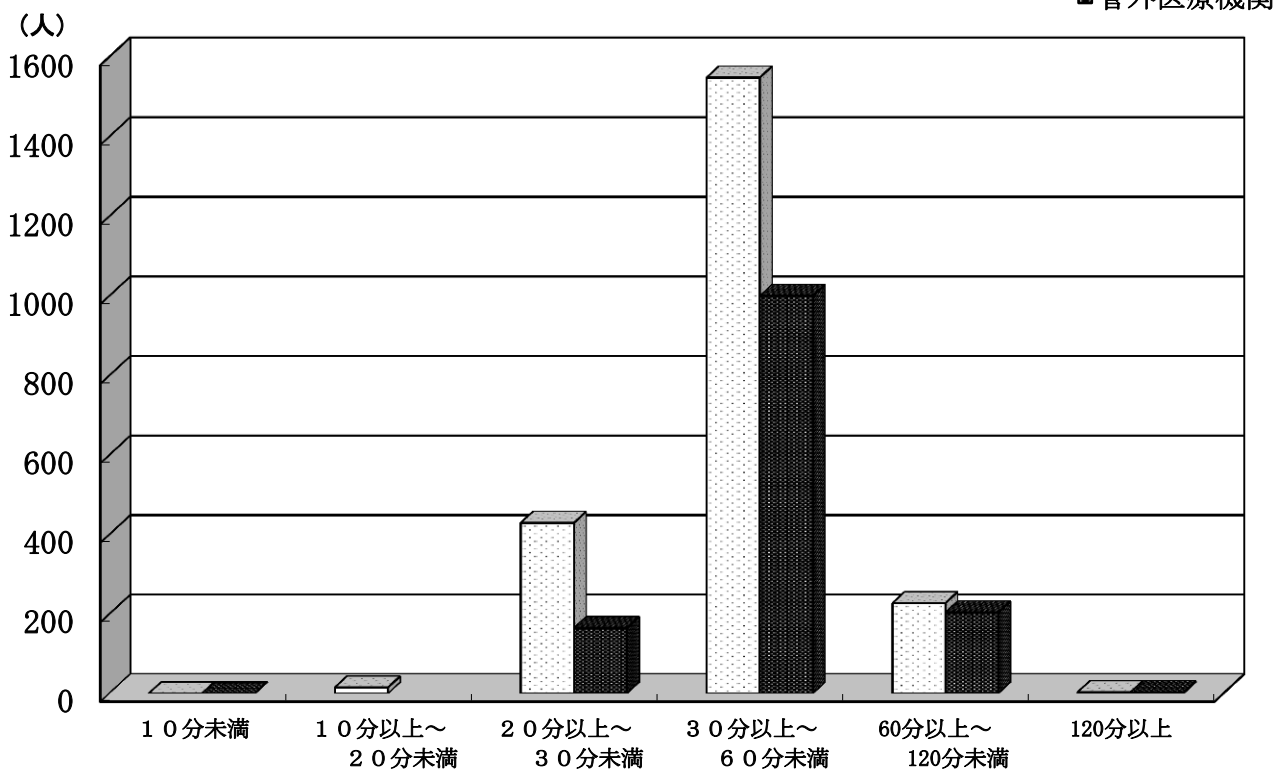


10. 医療機関収容所要時間

所要時間 事故種別	搬送人員		119番通報から医療機関等に収容するまでに要した時間別人員										収容平均 所要時間		
			10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満			120分以上	
	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外		うち管外	
合計	2,222	1,372			15		429	165	1,548	1,000	227	204	3	3	41.3分
急病	1,414	849			9		194	25	1,039	670	171	153	1	1	43.5分
交通事故	140	59			1		31	2	93	44	15	13			41.2分
一般負傷	256	109					37	2	187	77	32	30			42.1分
その他	412	355			5		167	136	229	209	9	8	2	2	33.2分

医療機関収容までの平均所要時間 41.3分
令和元年全国平均所要時間 39.5分

医療機関収容までの所要時間別搬送人員



11. 医療機関別搬送人員

上段は医療機関搬送人員数

下段はそのうち管外医療機関搬送人員数

事故種別 告示別等 の医療機関		搬送人員数				
		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
合計		2,222	1,414	140	256	412
		1,372	849	59	109	355
救 急 告 示	小計	2,161	1,366	140	251	404
		1,334	817	59	108	350
	国立	112	59	5	10	38
		112	59	5	10	38
	公立	1,034	694	38	84	218
		654	366	29	52	207
	公的	538	368	25	43	102
		538	368	25	43	102
	私的病院	477	245	72	114	46
		30	24		3	3
私的診療所						
非 告 示	小計	61	48		5	8
		38	32		1	5
	国立					
	公立					
	公的	9	9			
		9	9			
	私的病院	42	32		3	7
		29	23		1	5
私的診療所	10	7		2	1	
その他の場所						

12. 救急隊員の行った応急処置

事故種別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
応急処置					
搬送人員	2,222	1,414	140	256	412
処置対象人員	2,209	1,409	137	255	408
合計	8,761	5,741	537	986	1,497
止血	78	15	13	40	10
固定	73	3	42	21	7
人工呼吸	21	18	1	1	1
胸骨圧迫	18	15		2	1
心肺蘇生	57	47	1	5	4
酸素吸入	362	262	6	18	76
気道確保	56	46	2	5	3
※1	1				1
※2	3	3			
※3	1	1			
※4					
保温	81	58	3	7	13
被覆	108	11	29	56	12
在宅医療法継続	33	28		3	2
※A	1	1			
※B	7	5		1	1
※C	25	22		2	1
ショックパンプ					
除細動	3	3			
静脈確保	24	21	1	2	
心肺機能停止後	7	6		1	
心肺機能停止前	17	15	1	1	
薬剤投与	3	2		1	
ブドウ糖溶液投与	8	8			
血糖値測定	70	67	1	1	1
エピペン投与					
その他の応急処置	2,186	1,403	132	254	397
血圧測定	2,076	1,310	135	241	390
聴診器による聴取	321	251	12	24	34
血中酸素飽和度測定	2,113	1,326	137	250	400
心電図	1,049	830	21	52	146

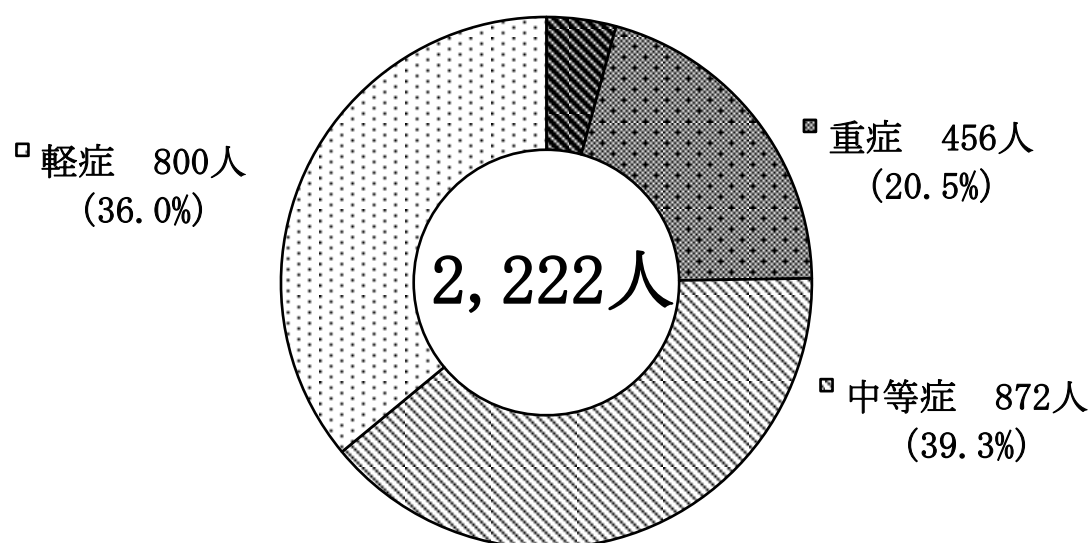
- 注1 ※1 経鼻エアウェイによる気道確保。
 ※2 喉頭鏡・マギール鉗子等を使用した異物除去。
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保。
 ※4 気管挿管処置。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
 ※B 気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
 ※C ※A・※B以外の処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
- 注2 応急処置の合計欄は、傷病者に対して複数の処置を行う場合もあるため、処置対象人員合計とは一致しない。

13. 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,222				140	25	9	256	8	14	1,414	356
死亡	94				3	1		5		4	79	2
重症	456				9	6	1	48		3	274	115
中等症	872				29	7		86	4	7	535	204
軽症	800				99	11	8	117	4		526	35
その他												

傷病程度別搬送人員

■ その他 0人 (0%) ■ 死亡 94人 (4.2%)



傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次の5分類とする。

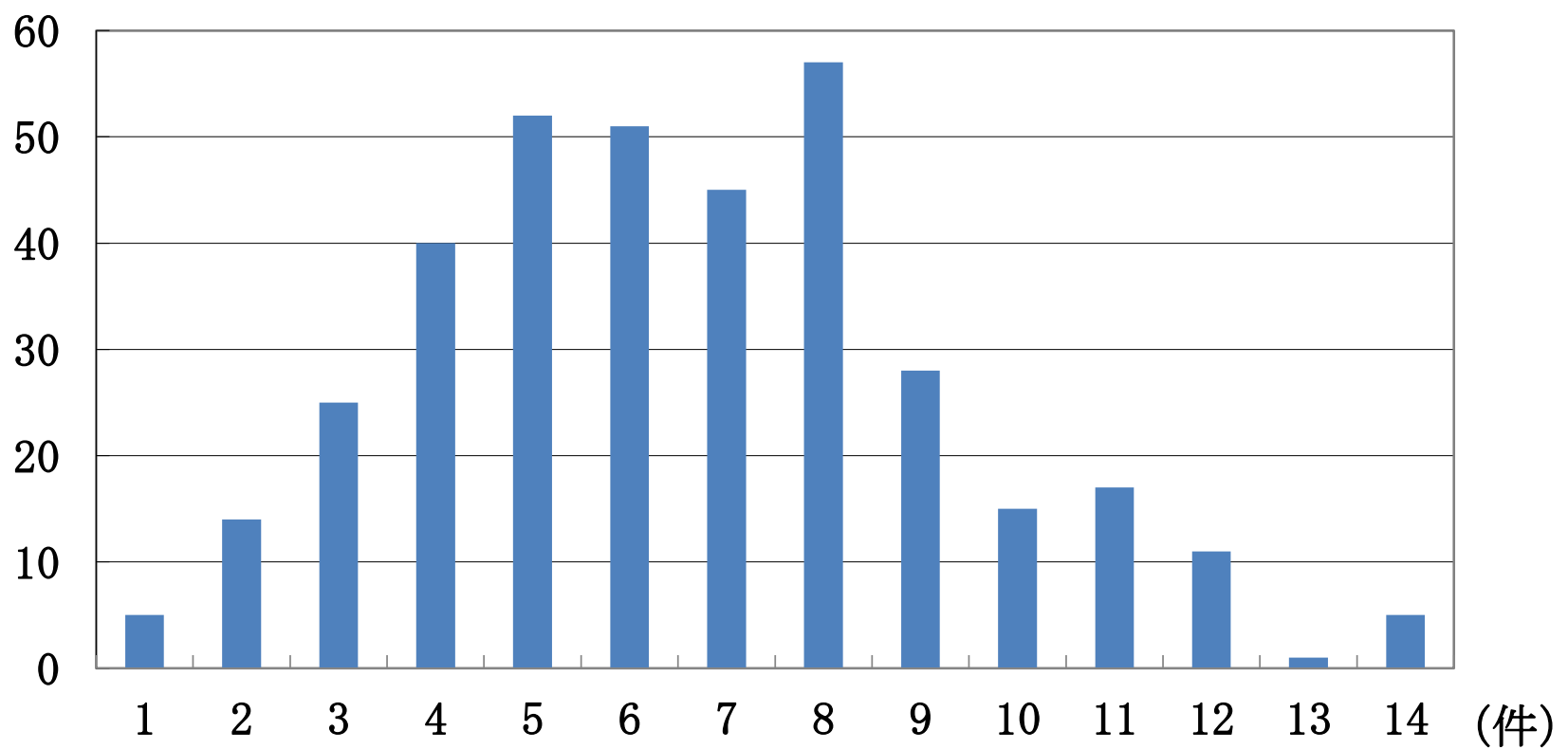
- 1 死亡 初診時において死亡が確認されたものをいう。
- 2 重症(長期入院) 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
- 3 中等症(入院診療) 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。
- 4 軽症(外来診療) 傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
- 5 その他 医師の診断のないもの及び「その他の場所」へ搬送したものをいう。

14. 月別・出動件数別日数

件数 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	月 件 数	同時出動件数		
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件		2 隊	3 隊	4 隊
合 計	5	14	25	40	52	51	45	57	28	15	17	11	1	5	2,409	550	120	9
1 月		1		2	6	8	1	8	2		2		1		212	48	16	
2 月		2	1	1	1	5	2	7	5	3	2				213	58	11	2
3 月	1	1	2	5	7	3	5	4			2	1			183	43	7	
4 月		1	2	5	7	4	7	2	1			1			173	37	6	
5 月	1	1	3	6	6	5	5	2	2						165	37	8	1
6 月	1		6	2	3	6	5	3	2			2			179	45	8	1
7 月	1	3	2	3	3	5	2	5	4		1	2			195	47	7	1
8 月	1	1	2	3	4	3	4	4	1	5		2		1	216	56	13	
9 月		2	2	3	6	5	5	2	2	1	1	1			184	41	12	
10月		2	1	2	2	2	2	8	5	4	1	2			235	5	1	
11月			2	5	4	1	6	6	1	1	2			2	211	54	13	2
12月			2	3	3	4	1	6	3	1	6			2	243	79	18	2

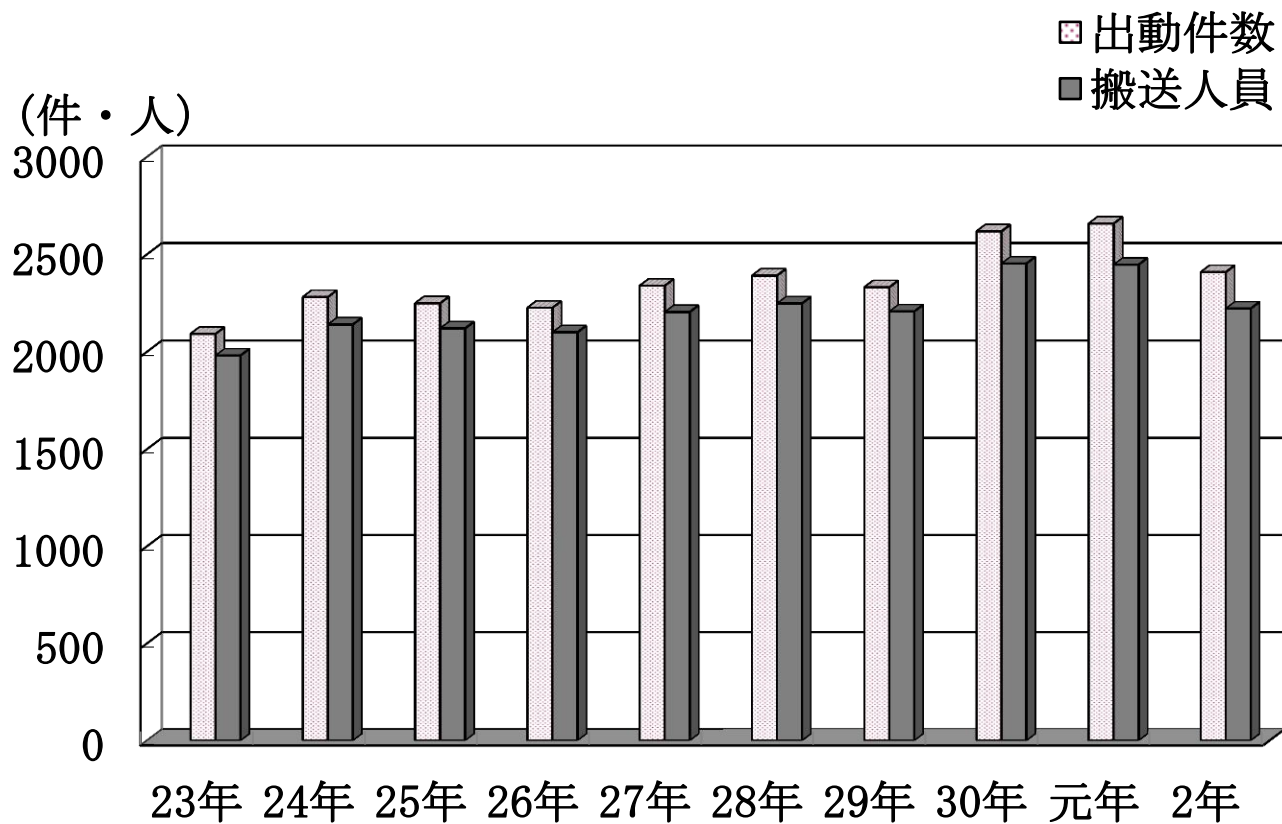
1日の出動件数

(回)



15. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移

件数・人員	年										
	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	
出動件数	2,092	2,281	2,249	2,226	2,339	2,391	2,331	2,618	2,658	2,409	
搬送人員	1,981	2,140	2,120	2,100	2,204	2,248	2,207	2,453	2,447	2,222	



16. 応急手当普及啓発活動状況

	教育機関		事業所		防災組織		一般市民等		消防団		福祉・乳幼児施設		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
普通救命講習			5	64	1	28	1	12	1	35			8	139
※														
一般応急手当講習	7	224	24	259	2	30	2	40			12	181	47	734
※	1	24	15	180							1	3	17	207
応急手当普及員講習														
合計	7	224	29	323	3	58	3	52	1	35	12	181	55	873
※	1	24	15	180							1	3	17	207
指導者数	13		33		7		6		4		21		84	

※ 応急手当普及員が指導を行った回数及び受講人数